五小だより_{No.8}



令和7年10月15日 館林市立第五小学校

いよいよ運動会

スローガン決定! 「輝く笑顔 真剣勝負で 勝利をつかめ」 (3年1組の案を参考にしました)

10月18日(土)の運動会本番に向けて、子供たちは練習に励んでいます。9月11日(木)の体育集会では、ラジオ体操連盟の方を講師に迎え、講習会を行いました(写真右)。休み明けで久しぶりのラジオ体操でしたが、ポイントを意識して体操することができました。



入場行進や応援合戦等の全体練習も進み、練習を重ねるごとに動きがよくなっています。今年度も、地区の方々にも参加していただけたらと思い、チーム対抗(7地区を3チーム(上赤生田町・赤生田町・赤生田本町)(羽附町・羽附旭町・楠町)(花山町)に分けました)の玉入れ競技を行います。応募してくださった皆様、ありがとうございます。

芸術鑑賞教室

9月10日(水)に、3・5年生が群馬交響楽団の演奏を聴きました。はじめに、「夏の思い出」の演奏で、各楽器の紹介がありました。次に、「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」や「水上の音楽」「タイプライター」の曲を聴きました。特に、「タイプライター」の曲では、打楽器奏者が本物のタイプライターを打楽器として使い、演奏しました。「歌おうコーナー」では、演奏に合わせて「ビリーブ」を歌いました。12日(金)には4・6年生が、東京パノラマパーカッションによる演奏を聴きました。「剣の舞」から始まって、楽器の紹介と続き、最後は「ブラジル」の曲を聴きました。「スティールパン」というドラム缶から作られた楽器も紹介してもらい、身近なもので楽器ができていることに感心していました。

田んぼアート

はっきりくっきり、文字が見えます。 今年度は、5年生が地域の皆様のご協力のもと、田んぼアートに挑戦しました。9月22日(月)には、全校児童で田んぼを囲み、写真撮影をしました。今後は、農家の方のご指導のもと、文字のところを中心に稲刈りをします。そして、精米した米を炊き、おにぎりを作って収穫祭をする予定です。



スバル工場・AGF工場 5年

9月16日(火)に、スバル工場とAGF 関東(株)工場の見学に行きました。

スバルは、日本の自動車・航空機などを 製造する重工業の会社です。工場では、プレス工程、溶接工程、塗装工程、組立工程、 検査工程がすべてそろっています。それら





の中から、複数車種が同じラインを次々と流れていく作業工程の一部を見学することができました。工程によって、ロボット中心の作業や人手がいる作業と、それぞれの作業内容の違いが感じられ、車1台を生産することがどれだけ大変かがよくわかりました。VRゴーグルを使用した学習では、実際に作業しているような感覚になり、ワクワクが止まりませんでした。

午後は、AGF関東(株)工場へと向かいました。敷地内に入ると、コーヒーのよい香りが立ちこめてきました。この工場では、コーヒーなど様々な飲料を生産しており、スーパーで見られるようなパッケージも見られました。工場での作業を見学させていただいた後、実際にコーヒー豆を挽いてみました。子供たちは、とても楽しそうに活動していました。二つの場所を見学して、五感を使って楽しく学習することができました。



市小学校陸上記録会

10月7日(火)に、館林市小学校陸上教室記録会が城沼陸上競技場で開催されました。練習には、5・6年の子供たちが大勢参加しました。その中から26名が記録会に出場しました。当日も、集中して競技に取り組み、持っている力を発揮しました。自己ベストが出たお子さんもいました。保護者の皆様には、温かい声援をいただき、ありがとうございました。10月28日(火)に、県大会が開催されます。引き続き、応援をよろしくお願いします。

ぐんまエージェンシースクール 子供主体の活動へ

県の義務教育諸学校では、子供たちがエージェンシーを発揮する活動や、子供が主語となる学びが広く展開されています。エージェンシーとは、「人が誰しも生まれついて持っている自分と社会をより良くしようと願う意志、原動力」です。自信を持って活動する子供の姿を、保護者や地域と共通理解しようと、このたびロゴマークが完成しました。五小でも、エージェンシーを発揮する「自律した学習者」を育てていきます。



館林市教育研究所

教育研究所ホームページのリンクの貼り付けについて

各学校のホームページに教育研究所のバナーがつきました。ぜひ、ご活用ください。

館林市立第五小学校
郵便番号: 374-0011 群馬県館林市羽附町乙1565 電話番号: 0276-72-4314 **館林市** 公式ホームページ TATEBAYASHI CITY

